

第 47 回全国高等学校 PTA 連合会大会三重大会に参加して

令和 7 年 8 月 21 日・22 日、三重県津市にて全国高等学校 PTA 連合会全国大会が開催され、一宮高校からは PTA 会長、PTA 副会長、教頭が参加しました。

全国から 6000 人ほどの教職員、保護者が参加し、日硝ハイウエアーアリーナにて盛大にアトラクション、開会行事、表彰式が行われました。

初日は四つの分科会がありました。

<第 1 分科会>『子育て 親育て』

テーマ 子育て、そして親育ち

～言葉の力を磨き、子どもの心の声を聴こう～

講演 1 三重子ども NPO サポートセンター理事長 田部 眞樹子さん

講演 2 トレーナーズスクエア（株）代表取締役社長 岩崎 由純さん

<第 2 分科会>『学校 教育』

テーマ 実力発揮のコツ

～無名野球部 2 校を甲子園に導いた元監督が伝授！～

講演 次世代リーダー育成会社 Human Freeman 代表 松葉 健司さん

<第 3 分科会>『進路 キャリア』

テーマ AI 時代における Well-Being なデザイン

～思春期における感情、感動体験の重要性～

講演 アソビビジョン（株）代表取締役 國友 尚さん

<第 4 分科会>『PTA 活動』

テーマ 「Let's PTA」

～これからの PTA 活動を考える～

講演 （一社）オセッカイダー代表 ラジオ DJ レモンさん（山本シュウさん）

教頭は第 3 分科会、PTA 会長と PTA 副会長は第 4 分科会に参加しました。

【第 3 分科会】報告

テーマ：AI 時代における Well-Being なキャリアデザイン

～青春期における感情・感動体験の重要性～

AI 技術が社会に浸透する中、変化が激しく先の見えない時代におけるキャリア形成について議論する分科会でした。まず、國友尚氏による基調講演が行われ、その後、國友氏をファシリテーター

ターに、パネリストとして北川竜也氏と宮本美佐氏が登壇し、パネルディスカッションが行われました。ご自身の若い頃の進路の葛藤や、子育てで大切にしていることを交えながら、AI時代においても自分らしく、Well-Being な状態でいることの重要性を熱く語られました。どのお話も実体験に基づいたもので説得力があり、子どもたちのキャリアを考える上で、単なるスキル習得だけでなく、感情や感動を豊かにする体験が不可欠であることが分かりました。非常に有意義で、示唆に富んだ時間となりました。

【第4分科会】報告

テーマ：LET's PTA！

～これからのPTA活動を考える～

小学校のPTA会長を五年、大学講師やスポーツメンタルコーチ、NHK Eテレ『バリバラ』の司会を15年勤めるなどマルチに活躍されているレモンさん（山本シュウさん）による基調講演でした。レモンさんの念いはただひとつ！1秒でもハッピーに！これからのPTAは多様性！強制はダメでやり方は色々ある、みんながハッピーになるためにはみんなの心を知らないといけない、心を拾わないといけないという思いをワークショップや具体的な例を挙げ楽しく面白くその場もハッピーになる講演をしてくださいました。時代に合わせて変えて楽しそうだなと思えるPTAを作ればいいということを教えてくださいました。人はハッピーを感じるところに集まるという言葉が響きました。一宮高校のPTAも色々な行事を通じて子どもたちのためにハッピーを感じられる場所になるように工夫していきたいと思います。

【2日目】記念講演

2日目の記念講演では井村屋株式会社代表取締役 CEO 中島伸子氏による『尊厳は明日の力』～壁を開ける手中の鍵～という演題のもとお話しいただきました。まず、井村屋といえば「あずきバー」に代表されるように、小豆を中心とした商品を展開してきた企業です。社長はご自身の経歴とともに、会社の歩みを紹介されました。

講演の中で特に強調されていたのは、井村屋の強みと社会的な役割です。小豆を活かした食品開発に加え、防災用の長期保存食の取り組みなど、食を通じて人々の安心や健康に貢献していることが語られました。また、地域の子どもたちや学校への食の提供など、地元に根ざした活動も紹介されました。

さらに、経営理念として「ありがたい言葉を大切にすること」、そして多様性を尊重し、社員一人ひとりが学び挑戦し続けることの重要性を強く訴えられていました。女性の活躍やダイバーシティ推進についても触れられ【社会や地域とともに成長する企業でありたい】という姿勢が印象的でした。

最後に社長は、「大切なのは小さな努力を積み重ねること。そしてその積み重ねが未来につながる」という言葉で締めくくられました。